

中央公民館地区



「GWの猪名川清流」

撮影場所 ドラゴン公園

五月晴れのゴールデン・ウィーク。ドラゴン公園横せせらぎゾーンは、水遊びの子供やバーベキューを楽しむ人たちで賑わっていました。

高木 治男

「水辺はワンダーランド」

撮影場所 猪名川(ドラゴン公園付近)

ドラゴン公園付近の水辺は、子供も大人も楽しめる夢のワンダーランドです。

橋口 光義



「猪名川に鯉が泳ぐ」

撮影場所 猪名川(小花付近)

猪名川に鯉のぼりが泳いでいました。

稲生 孝雄

「5月の休日」

撮影場所 ドラゴンランド

風に泳ぐ鯉のぼりとバーベキューを楽しむ家族。高速道路など開発が進む一方、沢山の緑が残り、心が和みます。

石居 真由美





「青空とビッグハープとまちなみ」

撮影場所 愛宕山

満願寺町から市の中心市街地、そして大阪平野へと繋がる雄大な景色を青空の下、仰ぎ見ることができ、身も心も本当にリフレッシュしました。

加茂 恵祐

「暮れゆくわがまち」

撮影場所 五月山公園(池田市)から

夕闇が迫る川西の中心街を五月山より撮影しました。六甲からの夜景に負けにくいぐらいの美しさでした。

木梨 伸次



「鋼線で吊られた橋桁」

撮影場所 呉服橋から北面方向

猪名川に架かるビッグハープは、吊橋構造として珍しい作品だと思っています。

武内 和人



「市街地一望（雲雀丘より）」

撮影場所 雲雀丘ゴルフ場前

雲雀丘からは川西南部地区だけではなく大阪平野が見渡せます。天気が良く、空気が澄み渡った日には海面の輝きも見ることができます。

匿名希望





「宝石箱」

撮影場所 五月山(池田市)より

五月山から見た川西の夜景は宝石箱のような美しさです。16万人都市として立派になった川西市。これからも大切にしたいと思います。

石居 真由美

「小戸の桜並木」

撮影場所 猪名川河川敷(中橋～絹延橋)

毎年出かけていますが、今年が一番綺麗でした。市内で一番の桜の美しい場所ではないでしょうか？手入れされている皆さんの努力には頭が下がります。

福本 良三



「桜並木とビッグハープ」

撮影場所 小戸

健康のため、よく自転車に乗るようになりました。新たな発見の連続ですが、こんなに見事とは知らず、思わずシャッターを切りました。

藤川 成希



「桜とビッグハープ」

撮影場所 小戸3丁目

ガシツとしたコンクリートの橋げたと足元の優しい桜との取り合わせが面白いなと感じました。

匿名希望





「賑わう街角」

撮影場所 川西能勢口駅前

駅の周辺は、近隣都市からの人もショッピングに訪れ、大変賑わっています。南北に長い川西は、能勢電と共にバスも力強い存在です。

酒井 洋一

「光の風車」

撮影場所 阪急川西能勢口駅南

駅前にあるモニュメント「光の風車」を市民の皆さんはどのように見ているのでしょうか。とても美しい作品でありながら、何となく見過ごされているかもしれません。

武内 和人



「心安らぐ花の並木道」

撮影場所 阪急川西能勢口駅近く

「人の路 駅へと続く花水木」
心が安らぎます。

石尾 美佐子

「憩いの広場」

撮影場所 市民広場(市役所)

みんなのことを心から待ち受けてくれているようです。

石尾 美佐子





「街角のオアシス」

撮影場所 美園町

地域のボランティアの皆さんが、毎日早朝より交代で草取りや水やりをしています。その行動力と花の美しさに感動しています。

宮原 昇

「マツバギク・ロード」

撮影場所 火打1丁目

中央北地区整備地内にある連絡通路ではマツバギク(松葉菊)が満開になっていました。

西本 克己

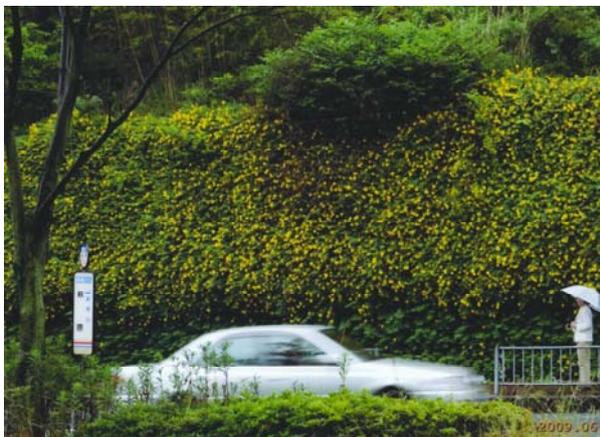


「花に包まれたバス停留所」

撮影場所 県道の萩原バス停

梅雨の頃、萩原バス停の側壁に咲く黄色い花は、周りに溶け込み、風情があり、心が和みます。

西 鷹男





「川沿いのまち」

撮影場所 滝山駅付近

能勢電鉄滝山駅を下車し、猪名川へと降りると、そこは絶好の川釣り場です。

柴谷 清一郎

「八坂神社の桜」

撮影場所 八坂神社(火打2丁目)

桜の季節には多くの方たちの憩いの場になります。早咲きの桜が1本あり(みごとな桜)それが終わる頃、公園全体にソメイヨシノが開きます。

西 鷹男



「満願寺の満開桜」

撮影場所 満願寺

きんたくんで有名になった坂田の金時のお墓がある満願寺。そこで見つけた桜はちょうど満開で、とても華やかな美しさでした。

吉村 俊雄



「桜吹雪の歩道」

撮影場所 猪名川バイパス(火打)

満開直後の桜並木の花びらが歩道一面を染めていました。

三浦 一兆



「フェンス・ギャラリー」

撮影場所 川西北小学校校舎北側

よく通る道で子供たちの作品を目にするたびに、心が和ませられるので、カメラに収めたくって撮りました。

若狭 俊子

「昔懐かしいポスト」

撮影場所 小花

小花住宅街の通学路に、市内では少なくなってきた旧式の赤いポストが健在していました。

稲生 孝雄



「わが友、熟年ポスト！」

撮影場所 川西市霞ヶ丘

いまだ現役のこのポスト。剥げ落ちた後に塗りを重ねている表面に、古木や老樹の幹を思わせるような星霜を感じます。

山村 誠





「歴史街道」

撮影場所 火打2丁目

川西の隠れた名建築物を探訪している時に、火打の素晴らしいまちなみに遭遇しました。

寺本 雅男

「伝えたいふるさとの風景」

撮影場所 火打2丁目

釣鐘山の麓のお寺や洋館、白壁、瓦屋根と続く風景は、いつまでも伝えたいふるさとのような風景です。

匿名希望



「火打の洋館」

撮影場所 火打2丁目

鋭い三角形と裾の広がり特徴的な、かなり目立つ洋館です。

三浦 一兆





「銀世界の八坂神社」

撮影場所 八坂神社

雪の八坂神社は、まるで時間が止まったような神秘的な銀世界を作り出していました。

加茂 義光

「雪化粧の満願寺」

撮影場所 満願寺

深々とお寺に降る雪。白と黒のコントラストの美しさに包まれた世界に浸り、暫し時の経つのを忘れました。

加茂 義光



「満願寺の秋」

撮影場所 満願寺

田舎の風景を懐かしく想い、深まり行く秋に感傷に浸っています。

宮原 シゲ子

「金時まつり」

撮影場所 満願寺

毎年5月5日の金時まつりは、「金太郎のように元気になりたい」、「育ってほしい」と願う人たちが賑わいます。今年は、きんたくんも参上し、花を添えていました。

山本 光夫





「凜しい神社」

撮影場所 出在家町

まちなかに、このような凛々しく(りりしく)、静かな社があります。

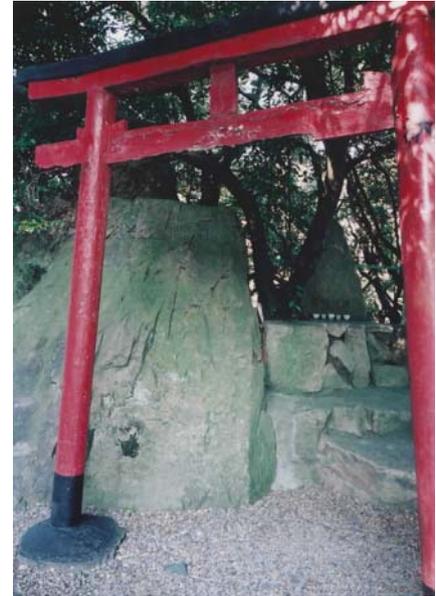
宮原 シゲ子

「銭取岩」

撮影場所 鶯の森駅付近

能勢電車の鶯の森駅を下車し北へ2分歩くと、そこには江戸時代より街道に通行税を取った「銭取岩」と呼ばれる場所があります。

柴谷 清一郎



「小戸神社 社殿」

撮影場所 小戸神社

昨年の大改築を経て、社殿がとても綺麗になりました。平安時代の延喜式で、式内社と定められているのですから、さらに遡る時代からこの土地と人を見守ってくれているのでしょう。

匿名希望

「看護の眼差し」

撮影場所 花屋敷1丁目

現代看護の基礎を築いたフローレンス・ナイチンゲール(1820~1910年)の像です。ロンドンの聖トーマス病院ナイチンゲール看護学校に立つ像を模して、1936年に建てられました。

北林 雄



中央公民館地区